

海外巡回健康相談ーミャンマー、ヤンゴン (2016/10/14-17)



1) ミャンマーでの健康相談会を実施 (10/15-16)

ミャンマーの在留邦人数は2014年1,330人(前年比149%)、2015年1,776人(前年比134%)と激増を続けている。日系企業の拠点数も2013年155、2014年259、2016年346と2年で倍増した。今年度第5回海外巡回健康相談は去年初めて巡回したミャンマーのヤンゴン。今年は、ヤンゴン日本人会事務所を会場に、10月15日(土)、16日(日)の2日間歯科、小児科相談会を実施した。



ミャンマー巡回健康相談実績

都市	場所	スケジュール	医師	参加者数
ヤンゴン (10/15,16)	ヤンゴン日本人会	小児科相談会	元田玲奈先生	27
		歯科相談会	田中健一先生、吉津智慧先生	41

参加者合計 68名

2) ヤンゴン日本人会

- ・ヤンゴンの健康相談会はヤンゴン日本人会(本宮重人会長)の主催で日本人会事務所を会場におこなわれた。
- ・相談会を担当くださったのは、日本人会厚生担当の伊東里佳さん。受付は日本人会事務所に勤務するモーさんとカインさんが休日返上で対応してくださいました。

ヤンゴン日本人会: <http://ygn-jpn-association.com/>



日本人会厚生担当の伊東さんと、ずっといっしょに待ってくれたお嬢さん。

受付のお手伝いをしてくれた日本人会のモーさんとカインさん。

3) 歯科相談会

- ・歯科相談会は初日が東京医科歯科大学大学院の歯科衛生士 吉津智慧先生、二日目はJOMFの海外巡回ではお馴染みの、北京天衛診療所の田中健一先生が担当。
- ・今年もLEDを応用したみがき残しを見分けるライトを使用。みがき残しから歯みがきの癖を解析して正しい歯みがきの指導を受けた。口内カメラは高精度でモニターに映し、家族みんなで歯をチェック。



4) 小児科相談会

- ・小児科相談会担当医はシンガポール在住の元田玲奈先生、今年度は9月のインドの巡回に続いてヤンゴンも担当。
- ・ヤンゴン唯一の日本人医師、Leo Medicareの伊藤先生も応援に駆けつけた。

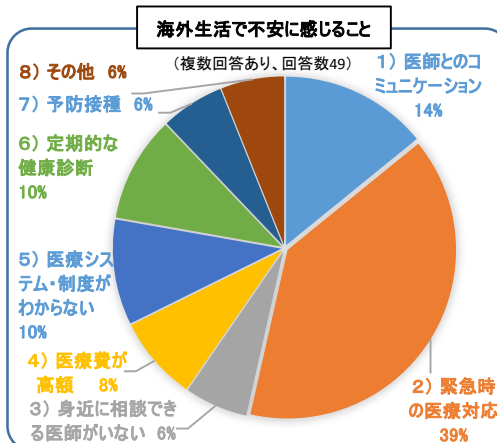


5) ヤンゴン医療事情

相談会の参加者へ現地の医療事情についてアンケートを実施。ヤンゴンにおいて医療に不安を持つ人は96%。

不安要因は;

- ①緊急時の医療対応(39%)
- ②医師とのコミュニケーション(14%)
- ③医療費が高額(10%)
- ④定期的な健康診断(10%)



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で2か所に日本人常駐医師を派遣している。また、その他の地域には、2001年から専門科目の日本人医師を派遣して、海外巡回健康相談を行っている。国内では、海外在留邦人からの電話・メール・掲示板による医療相談を受けたり、会員企業や産業界をサポートする講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容ー海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyoku/special.htm>

今年度は、各巡回先における上記アンケートのほかに、東京医科歯科大学歯学部と協力し、「海外に在在する日本人小児の口腔保健および生活習慣に関する調査」を実施しています。